

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 6	2	0	0	15
		(非) 2	4	0	1	

前回の改善計画	・ミーティングや業務日誌による職員間の情報共有に努め、利用者・家族との良好な関係作りに努める。 ・家族の気持ちを受け止めながら、ご本人が笑顔になれる楽しみや役割を引き出していけるよう話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングや業務日誌の記入・閲覧で職員間の情報共有ができた。 ・ミーティングの際に利用者様の情報を共有し、より良い関係を継続することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	(常) 6	3			16
		(非) 3	3		1	
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	(常) 6	3			16
		(非) 1	5		1	
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	(常) 7	2			16
		(非) 2	4		1	
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	(常) 2	7			16
		(非) 2	3	1	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の思いを共感するとともに、気持ちの代弁ができた。 ・利用開始前から開始後も、知りえた情報を職員間で共有し、一貫した支援をすることができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご本人の気持ちをすべて受け止められない。また認知症の方の真意の理解が難しい。 ・制度上の出来る事できないことを上手に伝えられなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・契約時に出来る事、出来ないことを明確に説明する。 ・業務日誌の記録・閲覧の重要性を理解し、継続する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 3	4	1		13
		(非)	5	1		

前回の改善計画	・個々の目標を理解した支援ができるよう、引き続きケアプランの確認を重視する。 ・傾聴・観察を行い、利用者の気持ちを受け止める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・観察を怠らず、利用者の話を聞き受け止めることが出来た。 ・個々の目標、ケアプランの確認が一部不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	(常) 3	5	1		15
		(非)	3	3	1	
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	(常) 4	5			15
		(非)	3	3	1	
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	(常) 1	6	1		15
		(非)	3	3	1	
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	(常) 4	4			15
		(非)	3	3	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者との会話の中で、「～したい」という希望を聞き、レク等で実践できた。 ・傾聴、観察を行い気持ちを受け止めることができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・認知症、言葉の表現が出来ない方に対して、十分な理解が出来なかった。 ・個々のゴールを理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・研修等を活用し、職員のコミュニケーション能力の向上に努める。 ・引き続きケアプランの確認を重視するとともに、ミーティングでも周知徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島
鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 4	3			14
		(非)	6		1	

前回の改善計画	・自宅での様子をご家族等から伺い、より自宅に近い環境づくりに努める。 ・業務日誌等による情報共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・連絡帳、モニタリング等で家族から日々の自宅での様子をうかがうことが出来た。 ・上記情報を業務日誌等で共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	(常) 1	4	2		14
		(非)	1	5	1	
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	(常) 6	1			14
		(非) 2	3	1	1	
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	(常) 4	2	1		14
		(非) 1	3	2	1	
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	(常) 5	2			14
		(非) 3	2	1	1	
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	(常) 4	3			14
		(非) 2	4		1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・情報共有の大切さを理解し、記入、確認を怠らずできた。 ・体調の変化に特に注意することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしを充分把握することが難しい。 ・認知症の方の声にならない気持ちを完全に理解できない。 ・集団で過ごす中で、個々に寄り添って過ごす時間が十分にとれない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・看護師が中心となり、体調の変化等情報の共有に努める。 ・ADL の変化に対応した柔軟なサービスを提供する。 ・さとやまに行きたいと思えるような充実した活動内容の実施に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 5	2	1		14
		(非)	4	2		

前回の改善計画	・イベントでの外出やボランティア依頼等により、地域とのつながりを継続していく。 ・回覧・掲示物等の確認を継続し、社会資源の情報収集に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外出やボランティアの参加等により、地域とのつながりを継続することができた。 ・神輿がさとやまに寄ってくれるなど、新たな地域交流ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	(常) 3	5			15
		(非)	6		1	
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	(常) 4	3	1		15
		(非) 1	3	1	2	
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	(常) 1	7			15
		(非)	3	3	1	
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	(常) 2	3	3		14
		(非)	1	3	2	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・保育園児との交流やボランティア参加など、地域の方との交流ができた。 ・会話の中から生活スタイルなどを理解することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・新たな社会資源の情報収集、利用が不十分であった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域交流やボランティアの参加を促し、社会参加の場を増やす。 ・地域の社会資源を適切に提案し、在宅生活の継続を支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島
鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 5	3			1 5
		(非) 2	3	1	1	

前回の改善計画	・多様化する訪問サービスに柔軟に対応し、在宅生活をより安定させる。 ・業務日誌記入の重要性を理解し、引き続き未記入・未確認がないよう声かけする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・特に訪問サービスを柔軟に対応したことで、その人らしい生活を継続できた。 ・業務日誌を活用し、職員への伝達、意思統一を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	(常) 4	3	2		1 6
		(非) 1	3	2	1	
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	(常) 7	2			1 6
		(非) 2	4		1	
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	(常) 8	1			1 6
		(非) 4	2		1	
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	(常) 6	3			1 6
		(非) 4	2		1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族からの要望に出来るだけ対応し、状況に応じた柔軟なサービスを実施することができた。 ・業務日誌、日々の申し送り等で情報の共有ができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・泊りの希望が多く、すべてを受け入れることが出来なかった。 ・訪問サービスの内容が日々変化し、把握困難なときがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・日々変化する利用者様の状況を説明し、ご協力いただける関係づくりに努める。 ・家族、スタッフ間の連絡手段を複数確保し、迅速に対応できる体制を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
6. 連携・協働	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 3	5			15
		(非)	2	4	1	

前回の改善計画	- サービス担当者会議の重要性を理解し、適時に会議を開催する。 - サロン時に介護相談を実施し、地域の方に足を運んでもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 適切にサービス担当者会議を開催することができた。 - サロンでの介護相談件数が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	(常) 4	5		0	13
		(非)	1	2	1	
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	(常) 3	1	4	1	13
		(非)		2	2	
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	(常) 4	3	2	0	14
		(非)	3	2	2	
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	(常) 4	4	0	1	16
		(非)	4	2	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 適時適切にサービス担当者会議をおこなうことができた。 - 推進会議を開催し、町内会や地域包括支援センターとの連携を図ることができた。 - 保育園との交流、防災訓練での近隣の方の参加等、地域交流を行う事が出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
サロンへの来場者が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 困難事例等が発生した際、地域包括支援センターとの連携を図る。 - 掲示板にサロンやイベントの日程をお知らせし、参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
7. 運営	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 2	4	1		14
		(非)	4		3	

前回の改善計画	・地域の方に気軽に足を運んでもらえるよう、地域のイベント・行事に今後も積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域のボランティアがさとやまに来てくれたり、夏祭りでは神輿がさとやまにも寄ってくれたり、地域とのつながりが増えつつある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	(常) 4	5			16
		(非)	5	1	1	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	(常) 4	4	1		16
		(非) 1	4		2	
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	(常) 4	4		1	16
		(非) 1	4		2	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	(常) 3	5		1	16
		(非)	4	1	2	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・どんと焼やお祭りなどに参加し、地域交流ができた。 ・地域の防災訓練に参加し、AED 設置拠点として伝えることができた。 ・さとやまの防災訓練にも、地域の方の参加があった。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域のイベント・行事は参加できなかったものが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域交流を継続し、良好な関係を維持する。 ・全職員が積極的に建設的な意見を述べ、業務改善を図れる職場環境を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17 : 30 ~20:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 4	2	1		14
		(非) 3	2	1	1	

前回の改善計画	・事故の未然防止を図るため、安全な介助方法等をミーティング等で統一する。 ・資格取得、研修参加を全職員に促す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事故報告、ヒヤリハットを個々が記入する事で自己の戒めにつながり、事故抑制になった。 ・ミーティング、業務日誌等で安全な介助方法を統一できた。 ・部内研修を継続し、全職員が参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	(常) 6	2	1		16
		(非) 3		2	2	
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	(常) 2	6	1		16
		(非) 3		2	2	
③	地域連絡会に参加していますか	(常) 2	2	2	3	13
		(非)		1	3	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	(常) 4	4	1		15
		(非) 1	2	2	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月部内研修を実施し、介護スキルの向上ができた。 ・利用者が安全かつ快適に過ごせるよう、様々な意見を出し合い協力する事ができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部研修参加の呼びかけがあまりできず、十分な参加が出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・全職員が年 1 度は部外研修に参加できるよう、参加を促す。 ・部内研修を継続し、介護職員のスキルアップを図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 30 日 (17:30 ~20:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	吉田、坂野、松井、宮田、松田、内田、鈴木健、辛島 鈴木裕、棚橋、梶川、佐藤、神谷、鈴木真、安斎、大泉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 4	3	1		15
		(非) 2	3	1	1	

前回の改善計画	・利用者の意思を尊重し、プライバシーが守られる支援を継続する。 ・成年後見制度の研修に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・プライバシー保護の部内研修を実施し、それを実践に活かすことができた。 ・成年後見制度の研修はほとんどの職員が研修に参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	(常) 6	3			16
		(非) 4	2		1	
②	虐待は行われていない	(常) 8	1			16
		(非) 4	2		1	
③	プライバシーが守られている	(常) 6	3			16
		(非) 4	2		1	
④	必要な方に成年後見制度を活用している	(常) 4	1	3	1	15
		(非)	1	2	3	
⑤	適正な個人情報の管理ができている	(常) 5	4			16
		(非) 3	3		1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・個人情報、プライバシーを守ることができた。 ・身体拘束、虐待を行っていない。 ・個人情報記載の書類を適切に処理できた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度の研修参加 ・相手の尊厳を守る声掛けが出来ない時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・成年後見制度の研修を部内で実施する。 ・尊厳・プライバシーの保持に努め、利用者本位の支持を心がける。	